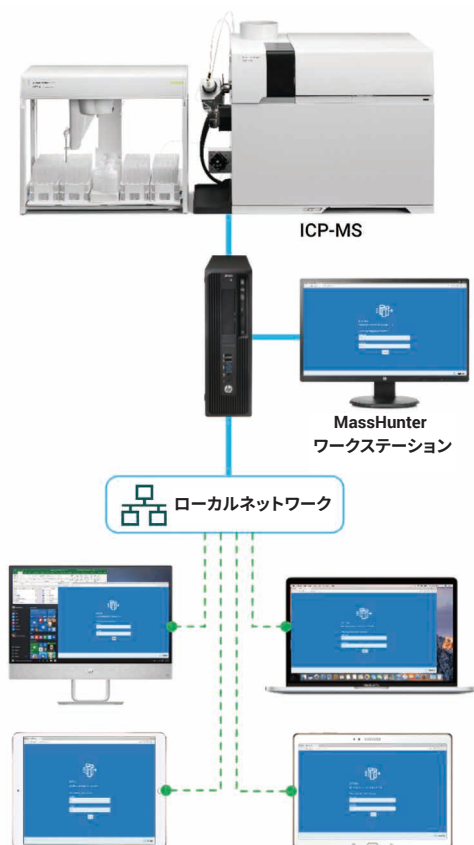




Agilent ICP Go ソフトウェア

元素分析が容易に



ICP Go では、ローカルワークステーションから分析全体を簡単にコントロールできます。ワークステーションがローカルネットワークに接続されている場合は、対応している任意の Windows、OSX、Android、または iOS デバイスからも完全なコントロールが可能です。

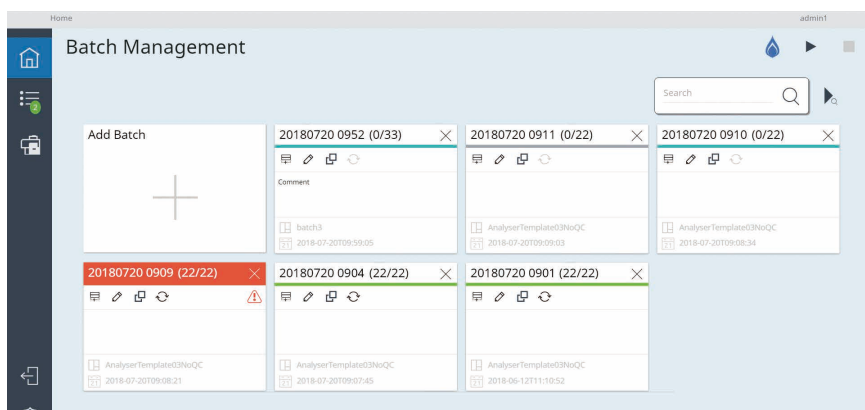
本質的な作業に専念

ICP Go があれば、Agilent ICP-MS のルーチン操作がこれまで以上に簡単になります。ブラウザベースのシンプルなソフトウェアインターフェースにより、ICP-MS の使用経験にかかわらず分析を行えます。ICP Go は、Agilent 7700、7800、7850、7900 ICP-MS、および 8900 ICP-QQQ でご利用いただけます。

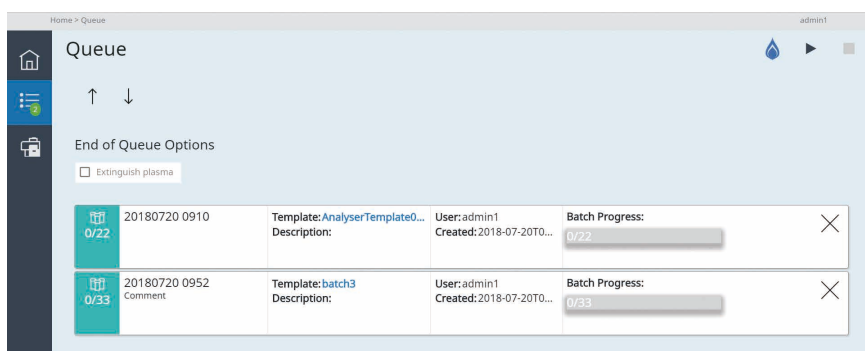
ICP Go の特長：

- ー 保存されているテンプレートをもとにサンプルバッチをすばやく設定し、分析できます。
- ー バッチを厳密にコントロールし、一貫性のない結果やコストのかかる再分析につながるメソッドエラーを低減できます。
- ー プラズマの点火からサンプルの分析まで、分析操作全体をコントロールできます。すぐに分析が必要なサンプルの割り込み分析にも容易に対応でき、機器の状態をリモートデバイスからモニタリングすることも可能です。
- ー 新規スタッフのトレーニングは 1 日あれば十分です。初期トレーニングコストが抑えられるうえ、スタッフにとっても他の分析法からの移行がはるかに容易になります。ICP Go のわかりやすい画面レイアウトとシンプルなワークフローにより、スタッフ同士でのトレーニングも無理なく行えるため、スタッフを柔軟に配置できるようになり、ラボマネージャーはラボ効率の最適化など重要な作業に専念できます。

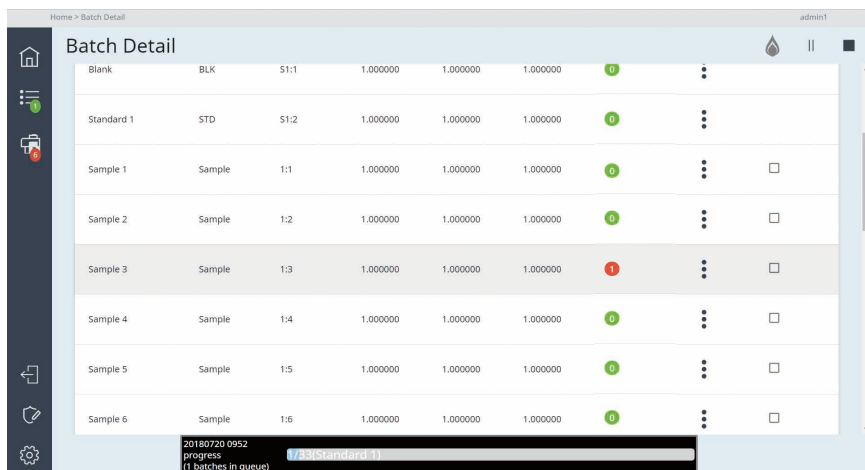
ICP Go では、ICP-MS MassHunter と同じ PC で Edge または Chrome ブラウザから機器を直接コントロールできます。コントロール PC がローカルネットワークに接続されている場合は、ネットワーク上の他のリモートデバイスからも ICP Go セッションにログインできます。ブラウザ技術をベースとしたインターフェースが採用されているため、Edge または Chrome ブラウザがインストールされている大半の Windows、OSX、Android、または iOS デバイスでご利用いただけます。各デバイスでは、ブラウザのタブごとにそれぞれ異なる機器に簡単に接続できます。



ステップ 1.メソッドテンプレートを選択し、サンプル名をインポートするか入力して、新しいサンプルバッチを作成します。



ステップ 2.バッチを分析キューに追加します。キュー内の各バッチのステータスが画面上に表示されます。



ステップ 3.色分けされたフラグにより分析ステータスが示されるため、QC エラーなどのエラーが一目でわかります。

3 ステップでサンプルを分析

サンプルをオートサンブラにセットした後、わずか 3 ステップで分析を行えます。

1. 選択したメソッドテンプレートにサンプル名をインポートするか入力して、新しいバッチを作成します。
2. バッチをキューに追加します。必要に応じて、バッチの順序を変更できます。キューがすでに開始されている場合、キューに追加したバッチの分析は自動的に開始されます。それ以外の場合は、「Start」アイコンをクリックして新しいバッチを分析します。
3. 分析のステータスは、分析中に表示される色分けされたフラグと内部標準安定性チャートでモニタリングできます。

互換性

ICP Go は以下の製品でご利用いただけます。

- Agilent 7700、7800、7850、7900 ICP-MS、および 8900 ICP-QQQ
- Microsoft Windows 10 バージョン 1703 以上で実行されている ICP-MS MassHunter バージョン 4.6 以上
- Agilent ASX 520 オートサンブラ
- Agilent I-AS オートサンブラ
- Agilent SPS 4 オートサンブラ

製品情報

ICP Go は日本語対応しており、オプションソフトとしてお使いの Agilent ICP-MS に追加できます。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2020

Printed in Japan, November 27, 2020

5994-0213JAJP

DE.7671412037